



スピーチで世界を変えた偉人たち

“One child, one teacher, one book and one pen can change the world.”

— 1人の子ども, 1人の教師, 1冊の本, そして1本のペンがあれば, 世界は変えられる。

Malala Yousafzai マララ・ユスフザイ



パキスタン・スワート渓谷出身のマララさんは、医者になることを夢見る勉強熱心な少女でした。ところが、武装勢力タリバンがスワートを支配し、生活は一変。マララさんは危険を覚悟でタリバンの恐怖政治に対して批判を行い、世界から注目を集めました。その後タリバンから銃撃を受けるも、奇跡的に回復。「銃弾で自分を止めることはできない」と、国連本部で教育の重要性を強く訴え、2014年に歴代最年少の17歳でノーベル平和賞を受賞しました。

Read Malala's Speech

Dear brothers and sisters, we must not forget that millions of people are suffering from poverty, injustice and ignorance. We must not forget that millions of children are out of their schools. We must not forget that our sisters and brothers are waiting for a bright, peaceful future.

(2013年7月2日 国連本部でのスピーチ原稿)

Pick Up



Show and Tell

アメリカの多くの小学校では「Show and Tell」と呼ばれる授業があります。これは、何でも好きなものを学校に持って行き、全員の前でそれについて発表をするというものです。こうしてアメリカの小学生は、幼い頃から大勢の前で話すことに慣れていくのです。

Speaker's Corner

スピーカーズ・コーナーとは、誰でも、どんなことについても自説を論じることができる場所です。ロンドンのハイド・パークにあるものが有名で、マルクスやレーニン、作家のジョージ・オーウェルもこの場所で演説を行ったといわれています。

Speech techniques

スピーチをする際、話の内容と同じくらい、身ぶりや表情が大切な要素となります。そのため、スピーチをしながら強調したい部分で手の動きを加えたり、表情豊かに話すことはとても効果的。また、大事なことはくり返し言ったり、話すペースや抑揚を工夫しながらスピーチをするとういでしょう。

“Freedom and democracy are dreams you never give up.”

—自由と民主主義は、決して諦めない夢です。

Aung San Suu Kyi アウンサンスーチー



独裁的な軍事政権の下、強制労働や暴力が蔓延していたミャンマーで、民主化運動の指導者となりました。14年以上の自宅軟禁にも屈せず非暴力抵抗を貫き、1991年にはノーベル平和賞を受賞。2010年、大きな世論が後押しする形で解放され、2012年連邦議会補欠選挙に当選して議員となりました。2015年の選挙では、自身の率いる党が7割強の議席を獲得しました。

“I have a dream.”

—私には夢がある。



Martin Luther King, Jr. キング牧師

アフリカ系アメリカ人の公民権運動指導者。当時、アメリカ合衆国で深刻だった黒人差別の撤廃に向け、「公民権運動」を非暴力で行いました。各人種が手を取り合って生きていく世界の実現を訴え、広く共感を呼びます。そして1964年、ついに公民権法が制定され、法において人種差別が撤廃されました。

Watch it!

- TED** <https://www.ted.com/>
さまざまな分野の人物が行うプレゼンテーションを視聴することができます。
- Nobelprize.org** <http://www.nobelprize.org/>
ノーベル賞の公式サイト。受賞者の演説を見ることができます。
- YouTube** <https://www.youtube.com/>
興味がある人物や分野でスピーチ動画を検索してみましょう。

Know More...

“Stay hungry, stay foolish.”

—ハンタリーであれ、愚か者であれ。

Steve Jobs スティーブ・ジョブズ

“Yes we can.”

—我々はできる!

Barack Hyssein Obama II バラク・オバマ